

事業評価シート（平成26年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	魅力ある花火大会開催事業		
事業担当	産業振興部 商業観光課		
事業種類	ハード	ソフト	
総合計画の位置付け	'04	基本目標4 活力とにぎわいに満ちたまち	
	'02	熟成 市民の豊かな暮らしに貢献できる産業として成熟させる	
	'02	2まちのにぎわいづくりに結びつく産業を展開する	
根拠法令等			
対象・受益者	湘南ひらつか花火大会実行委員会	事業期間	
委託・協働	【委託: 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働: 】		
	目的・目標		事業の概要
市内観光事業への市民参加が広がるとともに、多くの人々が花火大会を訪れ、平塚八景である湘南潮来、平塚砂丘夕映えの名所PRや、市内の観光振興が図られています。		観光振興のため、市民の出資等市民参加による、にぎわいと魅力ある花火大会を開催します。	

2. 事業の検証

活動指標	指標名	願かけ花火の周知手段数			単位	件
	説明・算定式	ホームページ、広報ひらつか、募集チラシ、ダイレクトメール、大会プログラム				
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	5	5	5	5	
	実績	5	5	5		
活動指標	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標					
	実績					
成果指標	指標名	観客数			単位	人
	説明・算定式					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	140000	150000	150000	150000	
	実績	150000	120000	150000		
成果指標	指標名	願かけ花火申込件数			単位	件
	説明・算定式					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	490	490	490	490	
	実績	463	440	492		
進捗状況	: 予定どおり					
	遅れている理由					
平成26年度の主な取組と成果						
8月22日(金)に15万人の観光客を迎え開催しました。観光協会や商工会議所と協力し、協賛金の確保と市民参加の充実を図るため願かけ花火のPRを実施しました。協賛金は、一般協賛、願かけ花火とも昨年を上回り、約50万円の増となりました。安全対策として、昨年に引き続き、警察署、消防本部、西湘イベント商業協同組合が協力して全ての露店を巡回しての点検と指導を実施しました。また、新堤防での観覧スペースを設けるとともにその警備に力をいれました。						
平成26年度の検証結果	A: 成果があがった					

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	市民ニーズ 事業目的の達成状況 市の関与の必要性 その他	湘南ひらつかの夏の風物詩として打上げ会場への来場者も多く、市民のニーズは高いと考えられます。安心・安全な開催を確保するため、市の関与が必要と考えています。	高低
	有効性	上位施策への貢献 市民満足度を高める方策 継続による成果向上の可能性 その他	夏の風物詩として花火大会を継続して開催することは、市民満足度を高めるに有効です。また、湘南地域の近隣市町と開催日を調整して花火大会を開催しているため、地域全体のイメージアップに寄与しています。	高低
	妥当性	事業の目的、対象、内容 受益者負担、補助額 業務の執行体制(人員配置、業務分担) その他	願かけ花火や企業協賛を取り入れ、市民参加、協賛を増やし、商工会議所等と連携して花火大会を開催することは、市民の郷土愛、満足度を高めること、また受益者負担、執行体制分担の観点から妥当です。	高中低
	効率性	業務プロセス改善による効率化の方策 コスト削減の可能性 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) その他	市民参加や市民協賛(企業協賛を含)を確保するとともに、コスト面においても効率的に花火大会を開催することを進めていく必要があります。また、実施による経済効果を高める必要があります。	高中低
今後に向けた課題の分析				
効率的な開催や経済効果のアップを図るためには、花火大会の運営主体の見直しが必要です。また、受益者負担と観覧席の警備費等経費の確保の観点から協賛を活用する必要があります。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 予算額
事業内容		花火大会の開催	花火大会の開催	花火大会の開催	花火大会の開催
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	8,000	7,800	8,000	8,000
事業費 (A)		8,000	7,800	8,000	8,000
執行率 (%)		100.00	100.00	100.00	

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成28年度の取組方針
市民協賛である願かけ花火のさらなるPRを行うとともに、協賛金の増加について積極的に取り組みます。また、関係団体との役割分担などで調整を行い、より経済的かつ効率的な開催を検討します。併せて観光名所のPRを行います。
課長コメント
引き続き、厳しい経済状況の中であるため、将来の花火大会の運営をはじめ、安全対策、協賛等について、関係者と協議を重ねていきます。